

視点 View Point

はらだまさのり
原田 雅則氏

長野商工会議所青年部令和5年度会長
株式会社原田建築 代表取締役社長

長野市を思う青年部120人のメンバー一人ひとりがつながり、青年部の活動を楽しみ、まずは自企業が発展することで、自ずと地域も発展すると思います。今年度は**青年部内の交流に力を入れ、昨年度から引き継いだ単独事業の模索をより具体的、実効性のあるものにします。**長野商工会議所との関係性は、**双方方向に意見を言い合えるような緊密な関係を築き、私たちにしかできないことをエネルギーに発信していくこと**で、**青年部のブランドを高め**ます。その環境づくりこそ、この1年私に与えられた使命だと感じています。



独自事業の具体化、親会との緊密な関係構築で 青年部のブランドを高める礎をつくる年に

PROFILE
1975年1月5日生まれ。2013年原田建築入社、2014年(株)原田建築を設立し代表取締役社長に就任。2021年長野商工会議所青年部委員長、2022年専務理事を歴任し、2023年会長に就任。

今年度は青年部独自事業の礎をつくる年

青年部による単独事業をはじめ、今年度はどんな事業を計画していますか。

原田 単独事業については、昨年度の委員会活動でいくつか候補が挙がりました。**今年度はその中からピックアップして、もし形にできるものがあれば具体化します。**いきなり大きな事業を実施するのは難しいでしょう。規模は小さくても、まず実行することが大事です。とにかくやってみて、次の年また次の年へと肉付けを重ね、**長野商工会議所青年部はこんなことをやっている組織**だと地域からも認知してもらいながら、**最終的にいろんな人を巻き込んで大きな事業になればよい**です。今年度その礎をつくるのが私の役割です。

青年部の事業も会社の仕事も、必要に迫られて、つまらないと感じながら取り組むのと、そこに楽しみや自分を高める何かを見出して向き合います。

のとでは大きな差が出ます。青年部のメンバーも、自身が会社で社員の士気を高める役割を果たしているから、そのことをよく心得ています。そんな彼らが、青年部でも知恵を持ち寄ってくれたら、絶対に凄い事業になります。この1年で何かにできるものを残したいですね。

単独事業の他には、事業への参加率向上に向けた企画とその実施、会員拡大のための広報活動、またビジネス交流会などに力を入れます。継続事業もこれまで同様に取り組みます。ただ、今までやってきたことを、同じようにやっていくだけだと何も変わりません。**私たちが楽しむために、自企業が発展するためには、変化をつくっていくことが必要で、各委員会のメンバーにはそのことをお願いしています。**

親会と双方方向に 意見を言い合える間柄に

長野商工会議所との関わりについてどうお考えですか。

まずは青年部が楽しいと思える 場づくりを

長野商工会議所青年部令和5年度会長に就任されました。抱負をお聞かせください。

原田 難しいことをやろうと思っているわけではありません。私たちは長野商工会議所の青年部なので、長野の発展のために何ができるか考えたとき、まず120人のメンバー一人ひとりがつながりをもつこと、この長野市で商売をしている私たちの会社が各々発展していくことが大切で、それが結果として地域の発展につながると信じています。今年度は会員の交流をメインに事業展開を行い、青年部の歴史や魅力、メリットを共有したいと考えています。あとは、大日方直前会長から引き継いでいる、青年部による単独事業の模索をより具体的なものにします。

今年度のスローガンは「Let's enjoy your YEG for region」皆が主役、YEGを楽しみ地域に貢献しよう」としました。人は自分が楽しいと思えることに積極的に参加しますし、実際に参加してやっぱり楽しかったら、次はもっといろんなことをやってみようという気になります。だから、会員のみんなが参加でき、楽しいと感じられる場をつくりたいです。そんな場がいくつもできれば、必然的に事業への参加率も上がり、ひいては会員数も増えていくでしょう。スローガンにもこうしたいを込めました。今年度の8つの委員会ごとに、メンバーが「地域のためにこんなことをやったら、他でもない自分が楽しい」と思えることを存分にやってもらえたらと願っています。

原田 親会(長野商工会議所)とは、これまで以上に緊密な関係性を構築することで、親会の5、400会員のスケールメリットを生かせるような活動を展開します。また、私たち青年部会員は親会の業種別部会の委員に委嘱されていますから、**私たちの意見や考えを直接伝えられる絶好の機会と捉え、積極的な参加を促します。**

もちろん、業種別部会に顔を出せば、経験も実績も豊かな先輩方がいらつしゃって、やすやすと口を開けないかもしれません。それでも親会の皆さんのお気遣いもあり、また水野会頭が青年部の出身であることも親会との距離を以前より身近に感じています。たとえば昨年の長野えびす講演火大会では、青年部として初めてブースを出し、とても有意義な経験ができました。今年度も親会が主催するさまざまな事業について、お手伝いの枠を越えた支援を継続できたらと願っています。そして先輩方に学びながら、親会と青年部が**双方方向に意見を言い合える間柄になることが理想です。**私たちにしかできないことをエネルギーに発信していくことで、**青年部のブランドを上げていきます。**その熱をメンバーが気持ちよく高められる環境をつくるのが私の仕事です。

DATA
株式会社原田建築
[設立] 2014(平成26)年
[業務内容] 建設業
[所在地] 長野市稲田1丁目35番4号
[TEL] 026-217-9360

横顔

趣味はゴルフ。4人の子どものうち3人が男の子で、みな野球をしており、休日には審判を買って出るなど子どもの野球に携わる。